

適応外使用医薬品の使用申請書

責任者 麻酔科 紺崎 友晴

薬剤	アリピプラゾール錠3mg	規格	3mg1錠	<input type="checkbox"/>	院内調剤が必要
対象	器質性疾患に伴うせん妄・精神運動興奮状態・易怒性のある患者	<input type="checkbox"/>	特定の患者のみ	ID	氏名
申請理由					
<p>ルーランの適応は統合失調症、双極性障害における躁症状の改善、うつ病・うつ状態（既存治療で十分な効果が認められない場合に限る）、小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性で、せん妄に対しては適応外である。</p> <p>せん妄の臨床指針ではアリピプラゾールは低活動型や抑うつ傾向にある場合、アリピプラゾールを使用すると記載されている。</p> <p>最新の研究を含めたシステマティックレビューでも、アリピプラゾール治療を行った患者の73.8%は、7日間でせん妄の改善が認められた。最大のベネフィットは、忍容性および安全性プロファイルが優れていると述べられている。</p>					
問題点と対策					
<p>せん妄予防効果はないため、発症前の投与は行わない。</p> <p>アカシジアが起きやすいため十分な観察を行い、発症した時は投与を中断する。</p>					
根拠となる文献					
せん妄の臨床指針 [せん妄の治療指針第2版]		日本総合病院精神医学会		2015	
Aripiprazole for treating delirium: A systematic review-Is it a valid yet understudied treatment?		J Psychopharmacol 38(6) : 507-514		2024	